

図書室だより WIND

1月号 2021年1月

松島町勤労青少年ホーム図書室

TEL (022) 354-4036

✉ : Library@matsushima-wind.jp

〒981-0215 松島町高城字町71



日	月	火	水	木	金	土
					1 おやすみ	2 おやすみ
3 おやすみ	4 おやすみ	5	6	7	8	9
10	11 16時まで	12 おやすみ	13	14	15	16
17	18 おやすみ	19	20	21	22	23
24	25 おやすみ	26	27	28	29	30
31						

※ 1~4, 12, 18, 25日 は休館日です。

※ 開館時間 平日 10時 ~ 17時

土・日・祝 10時 ~ 16時

※ 新型コロナウイルスの影響により、開館時間・休館日が変更になる場合があります。

※ 本の貸出は、ひとり5冊以内で2週間までです。

☆新着図書案内☆ (新刊の貸出は5冊中2冊まで)

文 学			
40153	ピュア	小野 美由紀 // 著	早川書房
40268	トツ!	麻生 幾 // 著	幻冬舎
40271	獣たちのコロシウム	石田 衣良 // 著	文藝春秋
40273	暗約領域	大沢 在昌 // 著	光文社
40280	首里の馬	高山 羽根子 // 著	新潮社
40282	緋色の残響	長岡 弘樹 // 著	双葉社
40283	チーム・オベリペリ	乃南 アサ // 著	講談社
40284	いちねんかん	畠中 恵 // 著	新潮社
40290	四畳半タイムマシンブルース	上田 誠 原案 森見 登美彦 // 著	KADOKAWA
40291	純喫茶パオーン	椰月 美智子 // 著	角川春樹事務所
40093	新酒番船	佐伯 泰英 // 著	光文社文庫
40117	リセット	垣谷 美雨 // 著	双葉社
40133	駄犬道中こんぴら埋蔵金	土橋 章宏 // 著	小学館
40136	サロメ	原田 マハ // 著	文藝春秋
40137	白馬山荘殺人事件	東野 圭吾 // 著	光文社
40230	千両かざり	西條 奈加 // 著	新潮文庫
40240	路地の子	上原 善広 // 著	新潮社
40241	対岸のヴェネツィア	内田 洋子 // 著	集英社
40249	カレーライス	重松 清 // 著	新潮社
40257	凍てつく太陽	葉真中 顕 // 著	幻冬舎
40258	三匹の浪人	藤井 邦夫 // 著	幻冬舎
40265	黄色い実	吉永 南央 // 著	文藝春秋
40343	よろず屋平兵衛江戸日記 三人の用心棒	鳥羽 亮 // 著	光文社
実用書			
40297	家庭科3だった私がワードローブ100%手作り服になりました。	津田 蘭子 // 著	ワニブックス
40299	子供4人共働き・賃貸60㎡でシンプル丁寧暮らし	ベリー // 著	すばる舎
マンガ			
40294	柴ばあと豆柴太 1	ヤマモト ヨウコ // 著	講談社

児童書			
39882	怪盗クイーンモナコの決戦	はやみね かおる // 作	講談社
40186	ネコ魔女見習いミルク 3 屋上庭園のひみつ	ポーラ・ハリソン // 作 田中 亜希子 // 訳	小学館
40217	あかいかさ	ロバート・ブライト // さく しみず まさこ // やく	ほるぷ出版
40308	レストランのおばけずかん	斉藤 洋 // 作	講談社
40313	きょうりゅうのずかん	五十嵐 美和子 // 作	白泉社
40318	さいたさいたゆきのはな	鈴木 真実 // 作	講談社
40321	ゆきのけっしょう	武田 康男 // 写真 小杉 みのり // 構成・文	岩崎書店
40322	まめまきできるかな	すとう あさえ // ぶん 田中 六大 // え	ほるぷ出版
40325	とのさまぶたまん	長野 ヒデ子 // 作・絵	あすなろ書房
40326	10かいだてのおひめさまのおしろ	のはな はるか // 作・絵	PHP研究所
40333	ラブレターをもらったら	アニカ・アルダムイ・デニス // 文 ルーシー・ルース・カミンズ // 絵 石井 睦美 // 訳	BL出版

本の予約及びリクエストについて

○図書室の所蔵の本で貸出中の場合は、「図書予約カード」にて予約することができます。

○図書室に所蔵のない本に関しては、「リクエストカード」に記入して下さい。

(ただし、ご要望に添えない場合もあります。)



❀ 秋のブックラリーの報告 ❀

多くの子どもたちに参加していただきました！



秋のブックラリー（10月24日～11月29日）では、2歳から小学生まで42名の子どもたちが参加し、たくさん本を借りて楽しんでいただけました。

次回は春を予定していますので、どうぞお楽しみに！！

《 おすすめ本 》

『首里の馬』 高山 羽根子 著

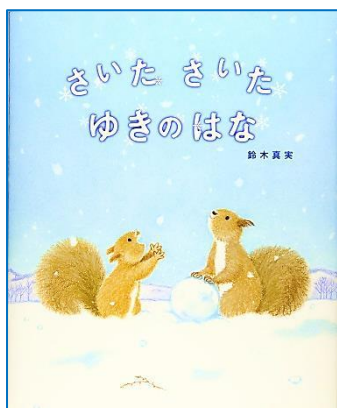


未名子は沖縄の古びた歴史資料館で資料整理を行う傍ら、世界の遠く隔たった場所にいる人たちにオンラインでクイズを出すという奇妙な仕事をしている。ある台風の夜、幻といわれる宮古馬が庭先に迷い込む。

〈この島のできる限りすべての情報を守りたい。いつか全世界の真実と接続するように〉と願う未名子は馬と共に進み出す。

第163回 芥川賞受賞作。

《 今月のおすすめ絵本 》



『さいたさいたゆきのはな』

鈴木 真実 作・絵

「ふわふわが おそらから ふってるよ」とはじめてゆきをみたりすはおよろこび。いっぱいふってくるおはなのようなゆき。おそらには、ゆきのおはなばたけがあるのかな。



『ゆきの けっしょう』 武田 康男 写真 / 小杉 みのり 文

ゆきのけっしょうは、ひとつひとつちがう。でもね、あかちゃんのとときは、みんなおなじかたちだったんだよ。

いろいろなかたちがある、ゆきのけっしょうのしゃしんえほん。

《 えほん 》

・ 今月のテーマ展示

『冬のえほん』

寒い日は、えほんであつたまろう！

